

今年(平成25年)は織田信長が清須から小牧山に居城を移して450年を迎えます。

幸若舞を好み、敦盛を舞ったと言われている信長ですから、信長が小牧を居城とした時代にも能が演じられていたことでしょう。

450年の時を越えて再現される幽玄の世界をお楽しみいただければ幸いです。

## 番 組

新能開演前に小牧市謡曲連盟や名古屋市立名東高校能楽研究部による仕舞等のセレモニーを予定しています。

5:45 火入れ式

6:00 観世流・能「杜若」

シワ 囃子  
テキ子  
後 見  
地 謡

杜若ノ精  
旗 笛  
小 太  
清 高 一 政  
安 市 勝 久  
竹 藤 学 一  
後 藤 孝 一  
河 村 眞 義  
梅 田 眞 邦  
武 田 眞 久  
武 田 眞 志  
古 橋 眞 弘  
祖 父 眞 邦  
本 田 眞 一  
山 松 眞 勤  
八 神 幸 充

6:40 和泉流・狂言「附子」

シテ 狂言  
シテ 狂言  
後 見  
地 謡

冠者 佐藤 友  
冠者 今枝 郁  
主 野村 又  
伴 野 俊

— 休憩 10分 —

7:15 観世流・能「鞍馬天狗」白頭

シシ 狂言  
シシ 狂言  
ワ 狂言  
囃子 子  
後 見  
地 謡

山伏丸 久田 勲  
天狗丸 片山 峻  
牛若丸 小牧市 佑  
花見の僧 高安 生  
東谷の能力 高松 久  
西谷天狗 松島 義  
木 竹市 裕  
後藤村眞 高津 幸  
河村眞 義 義  
梅田眞 邦 義  
武田眞 久 義  
古橋眞 弘 義  
祖父眞 邦 義  
本田眞 一 義  
山松眞 勤  
吉沢 幸 充

8:15 終演

### 能 杜若(かきつばた)

諸国一見の僧が都から東国へと志し、旅を重ねて三河国(愛知県)へやってくる。とある沢辺に杜若の花が美しく咲いているので、思わず見とれてしまいます。そこへ、二人の里女が現れ、こは八橋という古歌にも詠まれた名所であり、昔、在原業平が東下りの際ここで休み、「かきつばた」の五文字を各句の頭において「からころも きつつなれにし つましかれば はるばるきぬる たびをしそおもふ」という歌を詠んだという故事を教えてくれます。その上、旅僧を自分の庵に案内し、泊つてゆくようにすすめます。やがて、女は初冠に唐衣を着て、その姿を見せにくるので、僧は驚いて素性を尋ねます。女は、自分が杜若の精であると明かし、また業平は歌舞の菩薩の化現であるので、その詠歌の功德により非情の草木も成仏したと告げ、舞をまい、やがて消えてゆきます。

### 狂言 附子(ぶす)

主人は外出するにあたり、二人の召使いに附子を預けて、これは吹く風に触れるだけでも滅却(死)に値するほどの猛毒だから、注意して見張っておくようにと云い付けます。召使いは怖々留守番をするも、段々と中身が気になって…。

流儀・流派によつて、両冠者の立ち位置が逆であったり、ぶすの食し方にもそれぞれ特徴がある演目です。本来は「毒」と書いて「ぶす」と読み、現在では「附子」「不須」などの字が充てられています。かつては国語教科書でも取り上げられた、狂言の代表作です。

### 能 鞍馬天狗(くらまてんぐ)

鞍馬山の奥、僧正が谷に住む山伏が、鞍馬寺の人々の花見があると聞いてやつて来ます。一方、西谷の能力が東谷へ使いに来ます。丁度途中で、東谷の僧が権児をつれてや

## ))) 音声ガイダンス (((

能のセリフや場面の解説を音声ガイダンスする、イヤホン付FMラジオを貸出します。

- 解説演目 観世流・能「杜若」 観世流・能「鞍馬天狗」
- 料 金 500円(レンタル料)+1,500円(保証金)  
※保証金はラジオ返却時に返金します。
- 申込方法 8月15日(木)から8月30日(金)までに(必着)、往復はがきの往信に「小牧山新能 ガイダンス希望」・住所・氏名・電話番号を、返信に郵便番号・住所・宛名を記入し、文化振興課(〒485-8650 住所不要)へ、または、官製はがきを持参のうえ、直接文化振興課まで  
問合せ先/文化振興課 電話0568-76-1188

### 小牧山城へのアクセス



### 交通アクセス

名鉄バス・小牧巡回バス	「小牧市役所前」停留所すぐ
名鉄小牧線	「小牧駅」下車、西へ約1.2キロ(徒歩約15分)、名鉄バス(約5分) こまき巡回バス(約11分)「小牧市役所前」停留所すぐ
(名古屋市営地下鉄)	「平安通駅」で、地下鉄上飯田線・名鉄小牧線へ乗り換え「小牧駅」
名鉄犬山線	「岩倉駅」下車、名鉄バス(約15分)「小牧市役所前」停留所すぐ
名鉄都市間高速バス	名古屋駅乗車(約40分)栄乗車(約25分)「小牧市役所前」停留所すぐ
東名高速道路・名神高速道路	「小牧インター」出口から車で約5分
国道41号線	小牧市内「弥生町」の交差点を東へ約600m

※駐車場は限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。